

令和6年7月25日

令和2年8月上旬に別府中学校在籍の生徒とご家族、
教職員、近隣にお住まいの皆様へ

加古川市
建設部営繕課

別府中学校石綿飛散事案に関する市の対応方針について

盛夏の候 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本市の建築行政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

令和2年8月の別府中学校給食配膳室整備工事に伴って発生させた、石綿飛散事案によりご迷惑とご心配をお掛けしたこと、結果をご報告できるまでに長期間を要したことについて心よりお詫び申し上げます。

本事案において皆さまに与えた影響については、第3者委員会である石綿飛散事案対策委員会により検証していただき、令和6年5月29日にリスク推定結果をまとめた報告書が策定されました。その報告書には、加古川市への提言も含まれております。

※報告書の全容は市のホームページに掲載しております。下段のQRコードからもご覧いただけます。

報告書におけるリスク推定結果と市への提言の概要は以下のとおりです。



◇ 本事案におけるリスク推定結果

今回の事案による石綿飛散に伴うリスクにより健康影響が生じることは、通常では考えにくいと思われる。

◇ 市への提言

- 【提言①】本事案に関する問い合わせ先及び委員会活動経過をWEBサイトに残す。
- 【提言②】委員5名（医療、リスク、心理、調査分析、当事者）の体制を残す。
- 【提言③】委員会は制度上残し基本的に休止。
- 【提言④】年1回の事務局研修を行う。

◇ 市の対応方針

市としては、本事案を風化させないよう継承するとともに、再発防止に努めます。

上記の提言に関して、加古川市としての対応は次ページのとおりにまとめましたので、お知らせさせていただきます。

裏面に続く

【 今後の市の対応 】

【提言①】 本事案に関する問い合わせ先及び委員会活動経過を WEB サイトに残す。

【市の対応①】

今後も引き続き、加古川市のホームページで掲載してまいります。

【提言②】 委員 5 名（医療、リスク、心理、調査分析、当事者）の体制を残す。

【市の対応②】

委員 5 名の体制を残し、助言やサポートを行える体制を整えます。

【提言③】 委員会は制度上残し基本的に休止。

【市の対応③】

附属機関として残し、委員会を再開する際には、助言やサポートを行える体制を整えます。

今後、医療・心理相談があった場合、今回のリスク推定値や国際的な基準等の見直しがあった場合には、速やかに委員会を開催できる体制を維持します。

【提言④】 年 1 回の事務局研修を行う。

【市の対応④】

本事案を風化させないよう継承すると共に、再発防止に努めます。
年 1 回程度、関係する市職員を対象にアスベストに関する研修を実施します。

【問い合わせ先】

加古川市 建設部 営繕課

担当：尾崎、森田

TEL：079-427-9255

Eメール：befu-asu@city.kakogawa.lg.jp